

授業科目名[英語名]						
薩摩藩の教育史[Educational history of satuma administrative division]						
担当教員名[連絡先(TEL,研究室など)]						
安藤 保[099-294-8404]						
E-Mail	andou@taj.bbiq.jp		受講対象	全		
課程区分	共通教育	学科/科目・分野等	教養 2 分野	開講期	前期木曜日 2	単位等 2
共同担当教員名						
教育目標のキーワード						
視野・判断力・探求能力/情報技術の応用力						
学習目標(学生の達成 目標)						
薩摩藩の教育について理解を深め、自ら研究する力を養うために次のことを目標とする。 1 , 原史料の読解力をつける。 2 , 史料の分析により史料の真偽を判断できる。 3 , 薩摩藩の教育の特徴と問題点などを理解できる。						
授業概要(目的・内容・方法)						
本授業は、江戸時代薩摩藩で行われていた武士子弟教育を取り上げて、その特徴・問題点などを探るものである。武士子弟教育は、上級士と中・下級士の場合では異なるが、本授業では中・下級士の教育の基本となった郷中教育を中心にして講義する。また、郷中教育の行われる背景、影響および薩摩藩武士の「土風」の変化などについても触れる。						
授業計画(15回に分けて、回数、日付、授業内容、授業外活動など)						
第1回 郷中教育についての概要と研究史。 第2回 島津忠良期の子弟教育。 第3回 「二才咄格式定目」を廻る諸問題。 第4回～第6回 武士の意識の変化と教育。 第7回～第8回 郷中掟の分析。 第9回～第10回 島津重豪の教育方針とその受用。 第11回 島津斉宣期の教育。 第12回～第14回 島津斉彬期の教育。 第15回 試験。						
受講要件	なし					
評価基準および方法	評価はつぎの基準で行う。期末試験 60 点、小テスト 30 点、出席 10 点					
教科書	なし	参考書	適宜紹介する。			
授業時間外対応(オフィスアワー、授業後、学習シートなど)	授業終了時に質問などを受け付ける。		その他			